

宇工高だより

URL <http://www.ube-t.ysn21.jp>Eメール ube-t@ysn21.jp

発行 山口県立宇部工業高等学校

編集 人 権 福 祉 部

本校の人権福祉教育の取り組み

今年度、本校では「人権尊重の意識を高める教育の推進・ボランティア活動を通しての福祉教育の充実」を重点目標として、人権福祉教育に取り組んでいます。

人権教育については年に3回LHR時に実施していますが、1回目（6月25日実施）は、学年別にテーマを設定しました。

- | | |
|------|---|
| 1 学年 | 「人権問題についての意識調査」の実施
手記「川に流したものを」を読んでいじめについて考える。 |
| 2 学年 | 「権利の熱気球ゲーム」から人権について考える |
| 3 学年 | 裁判員制度について考える。 |

なお、2回目は、10月29日に全学年を対象に講演会を下記のとおり行う予定です。

演題：『ともに働く』

講師：（有）リベルタス興産 社長 有田 信二郎 氏

2学年の取り組みから

「権利の熱気球ゲーム」（10個の権利をもって熱気球に乗っていたが、故障し飛行高度がどんどん下がってきたため、権利をひとつずつ手放さなければならぬ。最初に手放す権利は何か。最後まで手放せない権利は何かを、個人・グループで考える）を通して、(1)権利に対する考え方や自分自身の価値観を発見させる。(2)グループ討議を通して、権利に対する考え方や価値観は人それぞれであるということを確認し、互いの人権を尊重する態度を身につける。ことをねらいとしました。

グループ討議では、クラスによって3～7人のグループに分かれ、意見交換をする中でそれぞれの考えにふれていたようです。授業後の生徒の感想からも、「まあまあ」を含め約98%が興味や関心もち意欲的に取り組むことができ、学習のねらいや内容が理解できたと回答しています。

10個の権利とは

- | | |
|------------------------------|-------------------|
| ① 知りたいことや学びたいことを勉強する権利 | ② 安全な家に住む権利 |
| ③ 家族に愛される権利 | ④ 必要な食べ物や水が得られる権利 |
| ⑤ おこづかいをもらう権利 | ⑥ 自分の携帯電話を持つ権利 |
| ⑦ 自分の意見を言って、聞いてもらえる権利 | ⑧ 自分だけの部屋を持つ権利 |
| ⑨ 家族で旅行に行くことのできる権利 | |
| ⑩遊んだり休憩したり自分の好きなことをする時間を持つ権利 | |

最後まで手放せない権利（権利の数は 平均 2.9 個）

「最後まで手放せない権利」は右図の通りです。

個人とグループとでは数値の違いは見られるものの、順位はほぼ同じという結果でした。

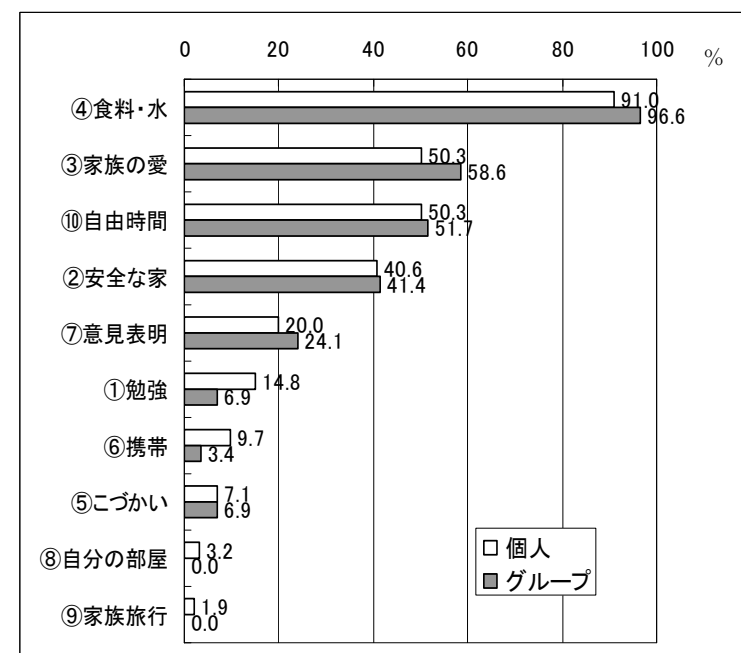
1位は生命維持に欠かせない「食料・水を得る権利」で、ほとんどの生徒が選択していることもうなずけますが、2位は「家族に愛される権利」（個人では「自由な時間を持つ権利」が同数）で、5割から6割の生徒が手放せないと言っています。

ちなみに、今の高校生にとってなくてはならない存在の「携帯を持つ権利」は、7・8番目で「一番最初に手放す権利」でも個人で4位（14.2%）、グループでは2位（24.1%）という結果でした。

東京で子どもの自立援助の活動している弁護士さんは、「子どもの人権を ①うまれてきてよかったね。そのままのあなたが素晴らしい。②ひとりぼっちじゃないよ。③あなたの人生はあなたのものと捉え、この3つのことが納得できて生きていく子は人権が守られている。」と話されています。

子どもから大人への過渡期である高校生は、自立に向けて心身ともに大きく揺れながら成長しています。これからの人生を自分らしく歩んで行く力を培うために大きな土台となるのは、「ありのままの自分を受け止め見守ってくれる安全で安心できる居場所があり、家族や周りの人たちから愛されている・認められているという思い」だと言われています。

今回の学習は、生徒達自身がそれを求めていることが数字という形で示され、私たち大人への課題も提示された取り組みとなりました。激しい揺れに遭遇しても乗り越えることのできるしっかりとした土台づくりのために、今後も保護者の方々と一緒にサポートしていきたいと考えています。



10月の行事予定

- | | |
|---------------------|------------------|
| 4 日 (土) | 体育祭 (小雨決行) 9:10～ |
| 6 日 (月) | 体育祭代休 |
| 7 日 (火) | 学校公開日 終日 |
| 14 日 (火) ～ 17 日 (金) | 中間考査 |
| 29 日 (水) | 人権教育講演会 |

